

四日市版コミュニティスクール報告書（令和3年度総括）

四日市市立 八郷小 学校

校長 三輪 真裕美

1 コミュニティスクール（運営協議会）のねらい

八郷小学校は、四日市市教育委員会からコミュニティスクールの指定を受け、学校づくりビジョンの「めざす子どもの姿」に揚げている「かしこく、あたたかく、たくましい子」の育成に向けて、地域・家庭・学校が互いに連携を密にし、子どもたちの教育を協働して進めていく「地域に根ざし、地域とともに歩む学校」をめざしています。また、上記の取組を進めることで、地域の教育力を学校教育に生かすとともに、「八郷地区のまちづくり」「地域のみなさんの生きがいがづくり」にも貢献していきたいと考えています。



2 コミュニティスクール（運営協議会）の実践について

(1) 教育活動の実践事例

①学校運営協議会

本年度もコロナ禍であったことから年5回の学校運営協議会の開催となりました。「学校づくりビジョン」やその進捗状況について学校から報告を行いました。また、運営委員の方々に授業の参観だけでなく、教育講演会への参加や6年生を送る会の参観、給食試食会の実施など、子どもたちの様子を見ていただきました。そして、子どもたちの実態から、本校の課題でもある学力向上やいじめの問題についてもテーマとして採り上げ、どんな支援ができるか協議を進めていただきました。



「通学路の安全（交通安全、防犯、防災）」や「学校評価」などについても話し合い、年度末には、学校関係者評価を行い、今年度の成果と課題をまとめました。

②学校資料室委員会の取組

学校資料室運営委員会を組織し、定期的に学校資料室の整備を行っています。また、子どもたちが伝統的な行事を意識できるように、毎月季節に合わせた展示もしていただいています。今年度は、本校の児童だけでなく校区内の八郷中央幼稚園児が見学に来るなど、地域に根差した取組をしていただいています。資料室は、子どもたちの学習の場としてだけでなく、保護者や地域の方々も見学できるようにしています。



③ボランティアが活躍する教育活動

今年度もボランティアとしてたくさんの方々に協力をいただいて、学習支援、学校環境整備、読書活動、安全パトロールなど多くの場面で支援をしていただきました。

学習支援では、地域の方々のお世話になり、自分たちの地区の防災設備や危険箇所などについて調査する4年生の防災探検隊の活動は4年目になりました。また、昨年度から家庭科学学習支援でミシンの操作を教えていただいたり、2年生の算数学習支援として九九を聞いてもらったりしました。

この他にも、1、2年生のさつまいも作り、4年生の朝明川水生生物調査、5年生の米づくり、読み聞かせ、クラブ活動などの指導や支援、図書コーナーの整備作業など、学校の教育活動に参加していただいています。



④子どもを見守り、育てる活動

子どもを見守り、育てる地域活動として八郷安全部会があります。福寿会（八郷地区老人会）の方々を中心に、「できる人が、できるときに、無理なく」をモットーに、八郷地区の全戸に見守り隊を募っています。パトロールをしていただくことで、児童の交通安全はもとより犯罪の抑止にもなっています。また、子どもたちに優しく声をかけてくださり、子どもたちも元気に挨拶をするなど、



3 今後に向けて

四日市版コミュニティスクールの6年目でしたが、今年度も、保護者や地域の方とのつながりは深く、さまざまな活動にご支援・ご協力をいただくことができました。今後も引き続き、子どもたちがより充実した学校生活を送れるように、取り組みを進めていきたいと思ひます。

学校運営協議会で、地域の方の子どもたちへの支援が子どもたちのためだけでなく、来ていただく地域の方へ元気を与えていることがあるということをおしえていただきました。このように、「地域とともにある学校」として、地域の特色や教育力を可能な限り活用し、子どもたちの将来ために生きる力を育んでいきたいと思ひます。